

**水産物の産地水揚量・卸売価格、輸出入
及び家計消費の月別動向について(月報)**
(平成20年8月)

平成20年10月
水産庁漁政部企画課

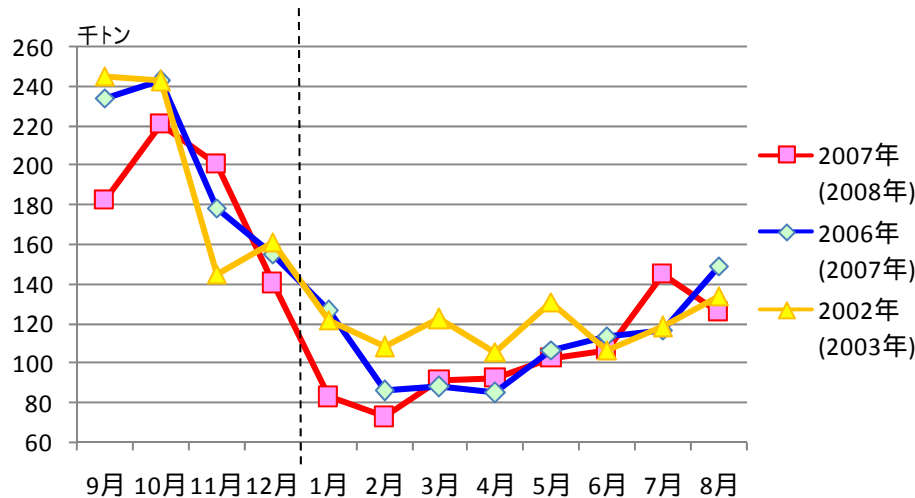
1 産地水揚量の動向

2008年8月の水産物の産地水揚量は前年同月と比べ、単月ベースで15.7%減少。これは、8月単月ベースでほっけ(153%増)等の水揚量が増加したものの、冷凍かつお(28%減)、するめいか(62%減)等で減少したことによる。

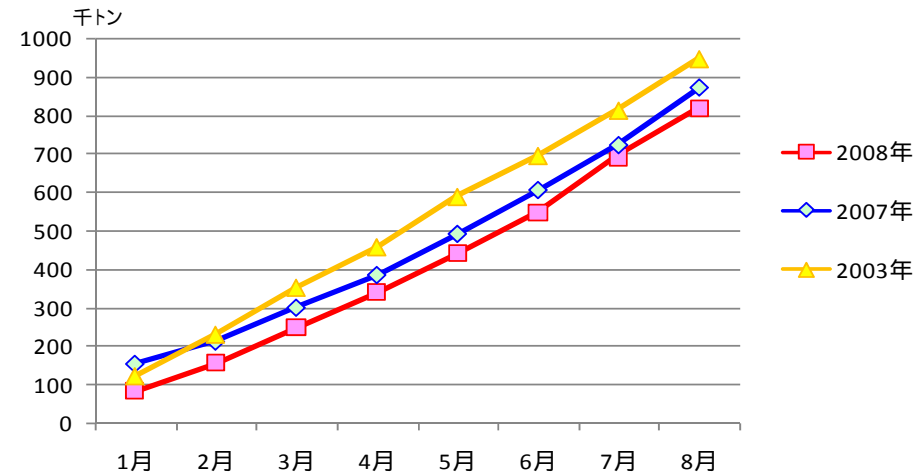
累月ベースでは産地水揚量は5.9%減少。これは前年同月と比べ、ほっけ、むろあじ等の水揚量が増加したものの、かたくちいわし、まいわし、びんなが等は減少した(累月ベース)ことによる。

2003年同月比では、産地水揚量は単月、累月それぞれ6.1%減少、13.4%減少。

産地水揚量の推移(単月ベース)



産地水揚量の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20累計
水揚量	数量(千トン)	1,614	83	73	91	92	103	107	145	126	819
	前年同月比	-3.3%	-34.4%	-15.2%	3.8%	9.0%	-3.6%	-6.3%	24.6%	-15.7%	-5.9%
	2003年同月比	3.1%	-32.0%	-32.8%	-25.3%	-12.2%	-21.5%	0.2%	22.9%	-6.1%	-13.4%

出典：農林水産省「水産物流通統計年報」(2002年)、「産地水産物流通統計」

- 注：1) 本統計は、全国2263漁業地区のうち、漁業地区別の総水揚量が海面漁業生産量のおおむね7割を占めるまでの漁業地区から、対象品目ごとに上場水揚量の上位20漁業地区を選定し、そのうち原則として調査対象品目が5品目以上ある漁業地区を対象として集計したものである。
- 2) 本統計による平成19年の年間水揚量(1682千トン)の総生産量(5696千トン、概算値)に対する割合(カバー率)は約30%である。
- 3) 2002、2003年の数値については、現在の区分にないデータ(まかじき等)を除いて算出している。
- 4) 表中の については、2002年合計値との比較である。

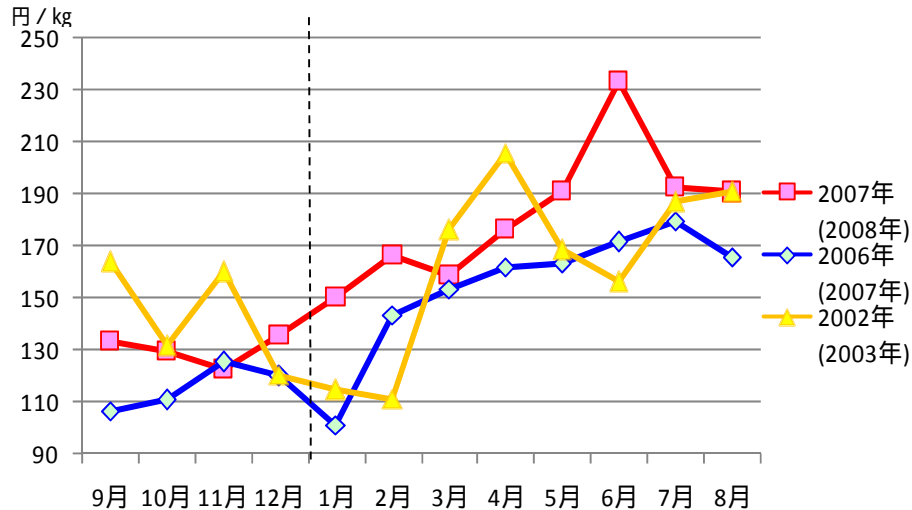
2 産地平均卸売価格の動向

2008年8月の産地平均卸売価格は、前年同月と比べ単月ベースで15.0%上昇。これは、8月単月ベースで生鮮きはだ(21%下落)等の価格が下落したものの、さんま(60%上昇)、生鮮かつお(32%上昇)等で上昇したことによる。

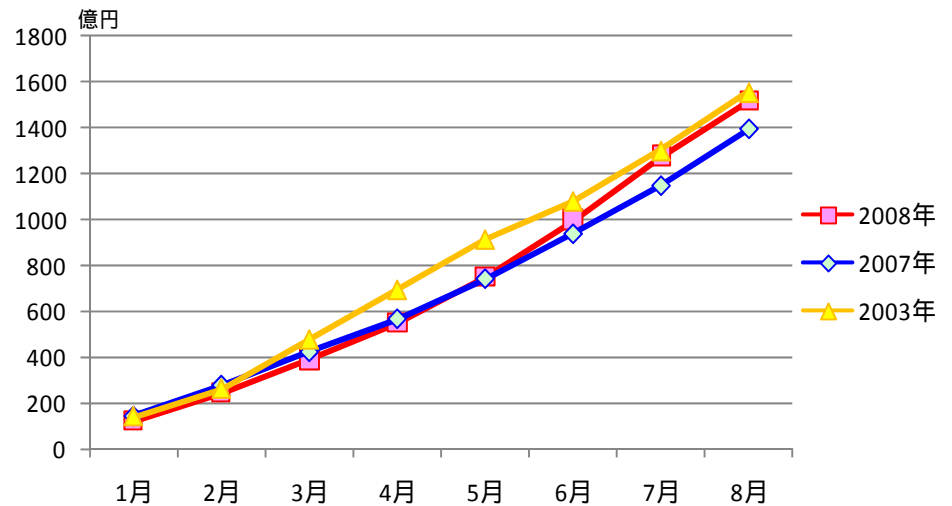
累月ベースでは産地価格は17.7%上昇。これは前年同月と比べ、きはだ(生鮮)等の価格が下落したものの、かつお(冷凍)、かたくちいわし、さば類等の価格が上昇した(累月ベース)ことによる。

2003年同月比では、産地価格は単月、累月それぞれほぼ同じ、11.4%上昇。

産地平均卸売価格の推移(単月ベース)



産地水揚金額の推移(累月ベース)



		H19平均	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20平均
平均産地 卸売価格	価格(円/kg)	147	150	166	159	177	191	233	193	191	183
	前年同月比	9.1%	48.4%	15.8%	3.5%	9.0%	17.0%	36.1%	7.3%	15.0%	17.7%
	2003年同月比	-3.6%	31.3%	49.3%	-9.7%	-14.2%	13.4%	49.5%	3.0%	0.0%	11.4%

出典：農林水産省「水産物流通統計年報」(2002年)、「産地水産物流通統計」

- 1) 本統計は、全国2263漁業地区のうち、漁業地区別の総水揚量が海面漁業生産量のおおむね7割を占めるまでの漁業地区から、対象品目ごとに上場水揚量の上位20漁業地区を選定し、そのうち原則として調査対象品目が5品目以上ある漁業地区を対象として集計したものである。
- 2) 本統計による平成19年の年間水揚量(1682千トン)の総生産量(5696千トン、概算値)に対する割合(カバー率)は約30%である。
- 3) 2002、2003年の数値については、現在の区分にないデータ(まかじき等)を除いて算出している。
- 4) 表中の については、2002年合計値との比較である。

(参考)魚種別の累計水揚量・卸売価格

品目	累積の上場水揚量 (t)			累積の平均卸売価格 (1kg当たり円)		
	平成20年 1月～8月	19年 1月～8月	対前年 同期比	平成20年 1月～8月	19年 1月～8月	対前年 同期比
			%			%
まぐろ (生鮮) 1	2 670	3 276	82	1 642	1 561	105
〃 (冷凍) 2	424	419	101	3 266	2 347	139
びんなが (生鮮) 3	27 683	43 291	64	299	227	132
〃 (冷凍) 4	8 009	13 559	59	410	289	142
めばち (生鮮) 5	4 818	5 927	81	993	922	108
〃 (冷凍) 6	14 390	12 423	116	834	773	108
きはだ (生鮮) 7	8 396	4 859	173	631	708	89
〃 (冷凍) 8	6 227	6 443	97	583	517	113
かつお (生鮮) 9	60 496	59 723	101	291	263	111
〃 (冷凍) 10	159 923	155 212	103	202	153	132
まいわし 11	13 595	36 898	37	109	96	114
うるめいわし 12	9 445	12 120	78	75	67	112
かたくちいわし 13	81 057	116 893	69	57	42	136
まあじ 14	72 196	67 885	106	231	195	118
むろあじ 15	14 971	9 271	161	103	102	101
さば類 16	224 036	214 597	104	91	72	126
さんま 17	20 344	20 679	98	239	162	148
ほっけ 18	70 296	46 259	152	60	49	122
するめいか (生鮮) 19	13 736	24 424	56	184	194	95
〃 (冷凍、遠洋) 20	1 269	2 505	51	183	198	92
〃 (冷凍、近海) 21	8 826	17 433	51	218	240	91

資料:農林水産省「産地水産物流通統計」

注:1)平成19年1月分調査より調査区の見直しを行った。なお、「対前年同期比」は、平成18年より引き
続き調査を行っている調査区のみで算出している。

2)「まぐろ」とは、くろまぐろ及びみなみまぐろの合計である。

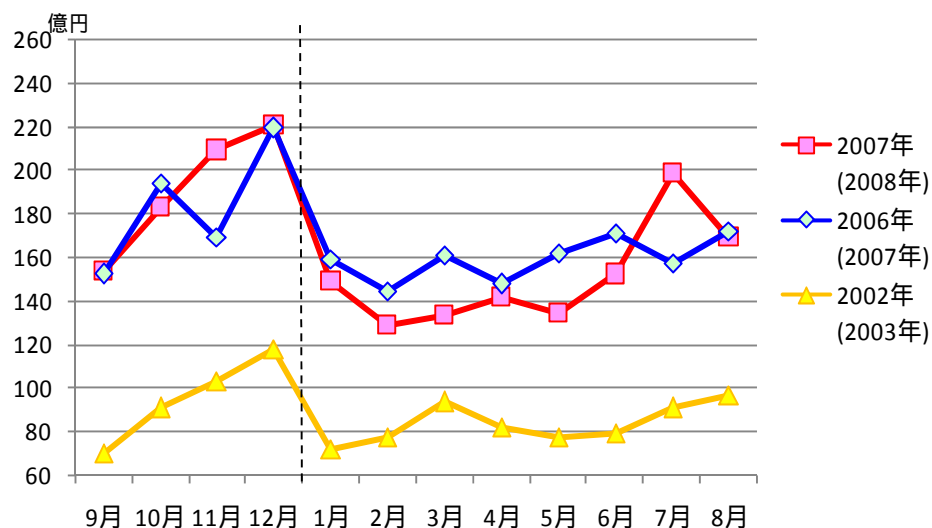
3 - 水産物輸出金額の動向(真珠を除く)

2008年8月の水産物の輸出金額(真珠除く)は前年同月と比べ、単月ベースでは1.6%減少。これは、8月単月ベースでさば(108%増)等の輸出金額が増加したものの、まぐろ・かじき類(58%減)、乾燥なまこ調製品(22%減)等で減少したことによる。

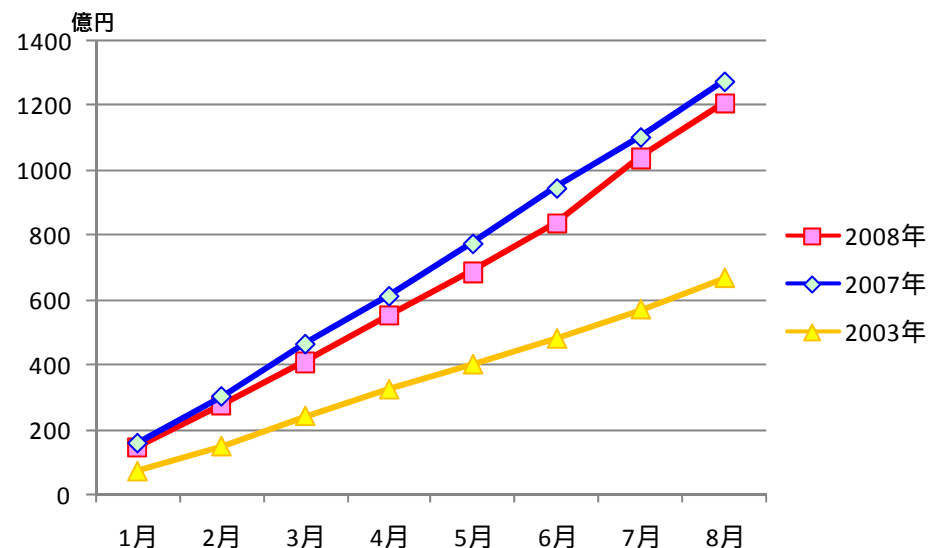
累月ベースでは輸出金額は5.3%減少。これは前年同月と比べ、かつお類、いか、さんま(冷凍)等の輸出金額が増加したものの、まぐろ・かじき類、すけとうだら、乾燥なまこ調整品等が減少した(累月ベース)ことによる。

2003年同月比では、単月、累月それぞれ輸出金額は74.5%増加、80.4%増加。

水産物輸出金額の推移(単月ベース)



水産物輸出金額の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20累計
輸出	金額(億円)	2,039	149	128	133	142	134	152	198	169	1,206
	前年同月比	19.7%	-6.5%	-10.9%	-17.3%	-3.9%	-16.8%	-10.9%	26.0%	-1.6%	-5.3%
	2003年同月比	97.4%	108.1%	66.2%	42.6%	72.8%	73.5%	91.8%	119.0%	74.5%	80.4%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の「」については、2002年合計値との比較である。

2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

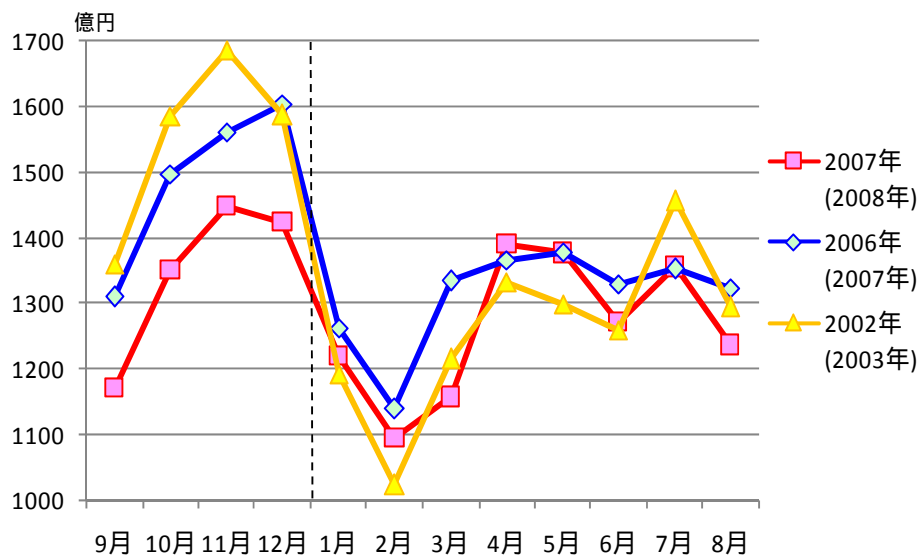
3 - 水産物輸入金額の動向(真珠を除く)

2008年8月の水産物の輸入金額(真珠除く)は前年同月と比べ、単月ベースで6.6%減少。これは8月単月ベースでさけ・ます(29%増)等の輸入金額が増加したものの、かに(40%減)、うなぎ調製品(92%減)等で減少したことによる。

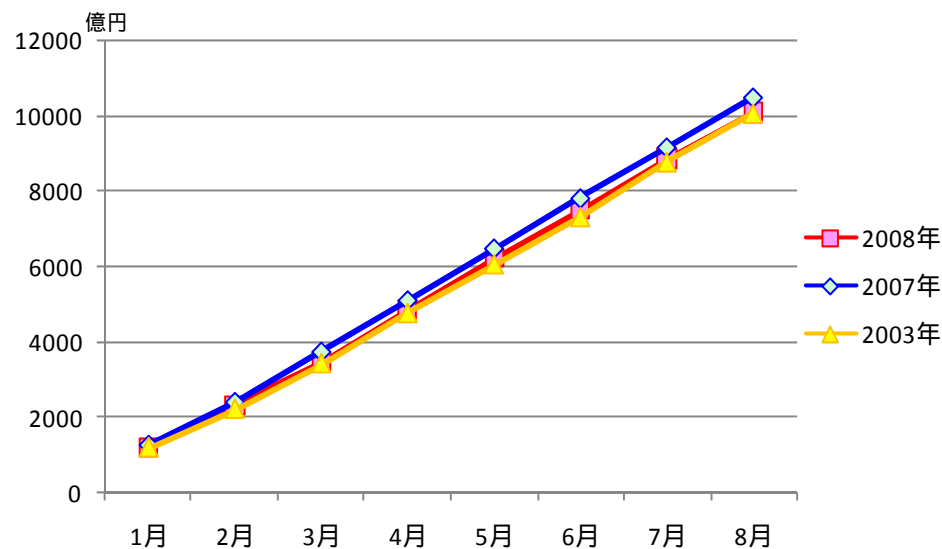
累月ベースでは輸入金額は3.6%減少。これは前年同月と比べ、たらの卵、まぐろ・かじき類等の輸入金額が増加したものの、うなぎ調製品、さけ・ます等で減少した(累月ベース)ことによる。

2003年同月比では、単月、累月それぞれ輸入金額は4.5%減少、0.3%増加。

水産物輸入金額の推移(単月ベース)



水産物輸入金額の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20累計
輸入	金額(億円)	15,870	1,218	1,094	1,157	1,390	1,376	1,270	1,355	1,236	10,096
	前年同月比	-4.3%	-3.4%	-3.9%	-13.2%	1.8%	-0.1%	-4.4%	0.2%	-6.6%	-3.6%
	2003年同月比	-8.3%	2.2%	7.0%	-4.7%	4.3%	5.9%	1.0%	-6.9%	-4.5%	0.3%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の については、2002年合計値との比較である。

2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

(参考) 品目別の累計輸出入金額

輸出金額(億円)				輸入金額(億円)			
品目	平成20年 1~8月	平成19年 1~8月	前年 同月比	品目	平成20年 1~8月	平成19年 1~8月	前年 同月比
真珠	211.9	229.1	-7.5%	まぐろ・かじき類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	1526.5	1404.1	8.7%
さば (生鮮・冷蔵・冷凍)	103.1	96.3	7.2%	えび (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	1234.3	1368.2	-9.8%
乾燥なまこ (調製)	91.0	114.4	-20.4%	さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	910.7	1042.3	-12.6%
ほたて貝 (生鮮・冷蔵・冷凍・塩蔵・乾燥)	90.3	77.6	16.3%	たら卵	530.4	411.0	29.0%
かつお類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	88.5	62.1	42.5%	かに (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	380.6	389.1	-2.2%
まぐろ・かじき類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	70.1	117.4	-40.3%	えび (調製)	347.4	385.7	-9.9%
すけとうだら (生鮮・冷蔵・冷凍)	47.0	70.8	-33.6%	たこ (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	269.4	215.8	24.8%
さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	45.5	45.8	-0.6%	真珠	264.4	302.3	-12.5%
貝柱 (調製)	45.4	53.8	-15.6%	いか (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	256.4	366.7	-30.1%
練り製品 (魚肉ソーセージ等)	40.3	36.6	10.0%	たら (生鮮・冷蔵・冷凍・すり身)	220.2	196.0	12.3%
いか (生鮮・冷凍・冷蔵)	29.4	11.9	147.3%	うなぎ (調製)	207.7	471.4	-55.9%
さんま (冷凍)	27.0	9.3	190.8%	うなぎ (活)	207.4	202.2	2.6%

資料：農林水産省「農林水産物輸出入情報」、財務省「貿易統計」

注：1) 本表における数値は、「農林水産物輸出入情報」(以下「輸出入情報」という)の集計区分による数値を基に水産庁漁政部企画課で集計したものである。

2) 「まぐろ・かじき類」は、輸出については輸出入情報の「まぐろ類」と、財務省貿易統計の「かじき」を合算して算出し、輸入については輸出入情報の「まぐろ類」と「かじき」を合算して算出。

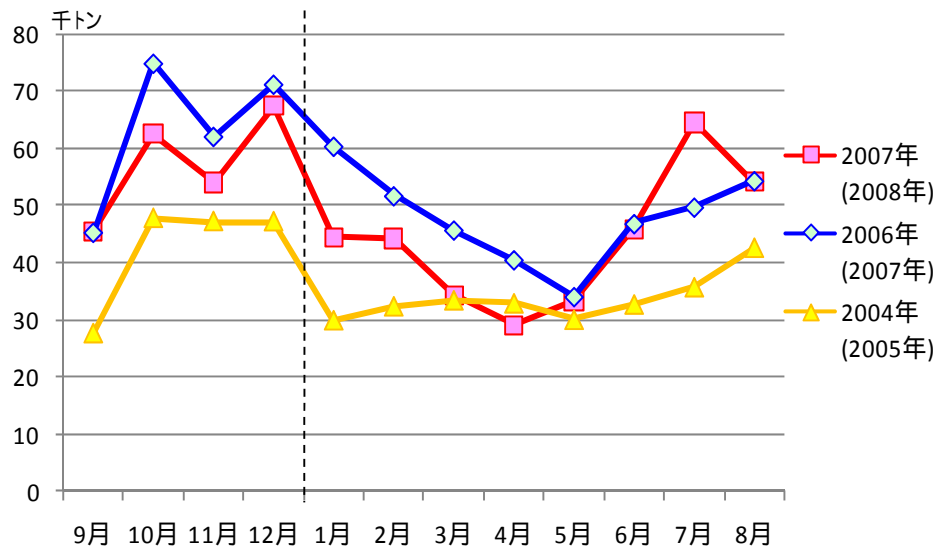
4 - 水産物輸出数量の動向

2008年8月の水産物の輸出数量は前年同月と比べ、単月ベースで0.3%減少。これは8月単月ベースでさば(85%増)等の輸出量が増加したものの、まぐろ・かじき類(67%減)、たら(63%減)等の輸出量が減少したことによる。

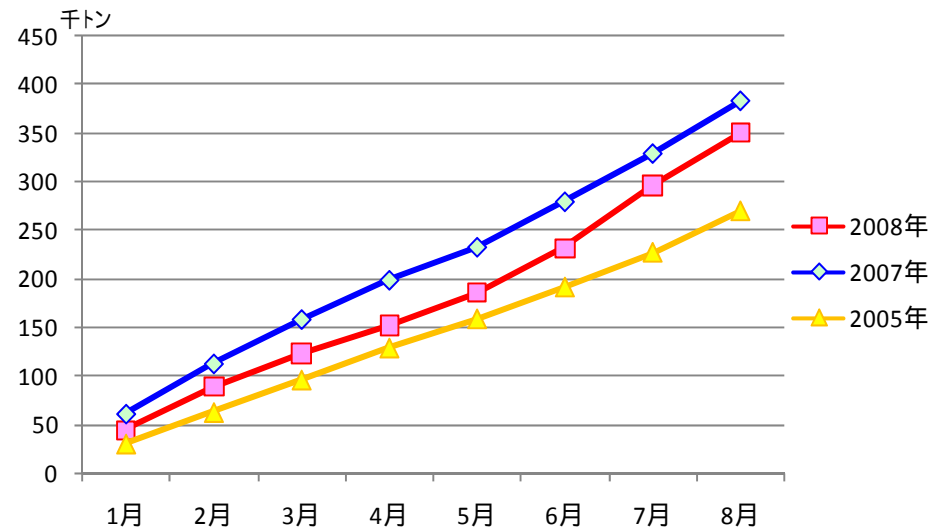
累月ベースでは輸出量は8.5%減少。これは前年同月と比べ、さんま(冷凍)、いか等の輸出数量が大幅に増加したものの、さば、すけとうだら、まぐろ・かじき類等で減少した(累月ベース)ことによる。

2005年同月比では、単月、累月それぞれ27.1%増加、30.0%増加。

水産物輸出数量の推移(単月ベース)



水産物輸出数量の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20累計
輸出	数量(千トン)	612.2	44.5	44.3	34.3	29.2	33.4	45.9	64.6	54.1	350.1
	前年同月比	1.4%	-26.2%	-14.3%	-24.9%	-27.9%	-1.8%	-1.9%	30.0%	-0.3%	-8.5%
	2005年同月比	44.3%	48.8%	36.9%	2.6%	-11.3%	11.3%	40.5%	80.9%	27.1%	30.0%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

- 注: 1) 表中の については、2004年合計値との比較である。
 2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。
 3) 輸出入数量については、2003年以前の月別データがないため2005年値との比較である。

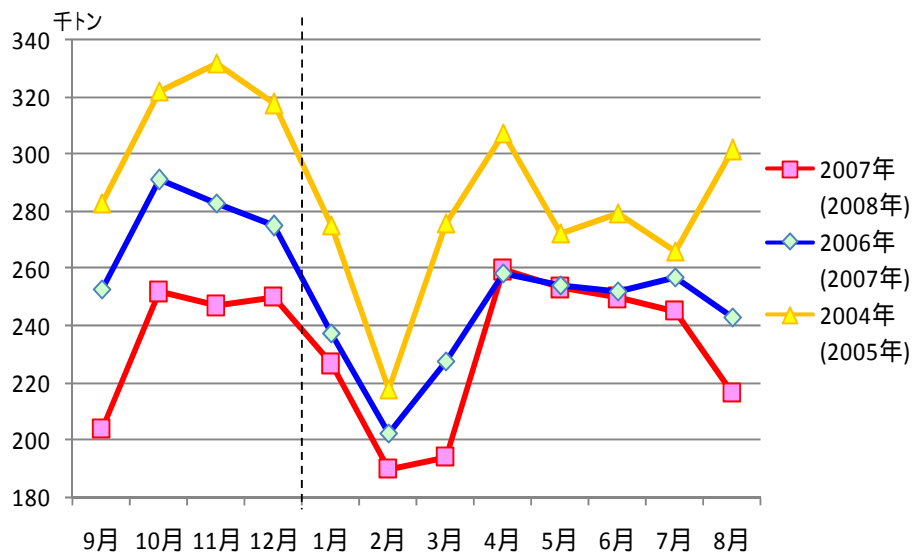
4 - 水産物輸入数量の動向

2008年8月の水産物の輸入数量は前年同月と比べ、単月ベースで10.9%減少。これは8月単月ベースでさけ・ます(38%増)等の輸入量が増加したものの、まぐろ・かじき類(33%減)、かに(46%減)等で減少したことによる。

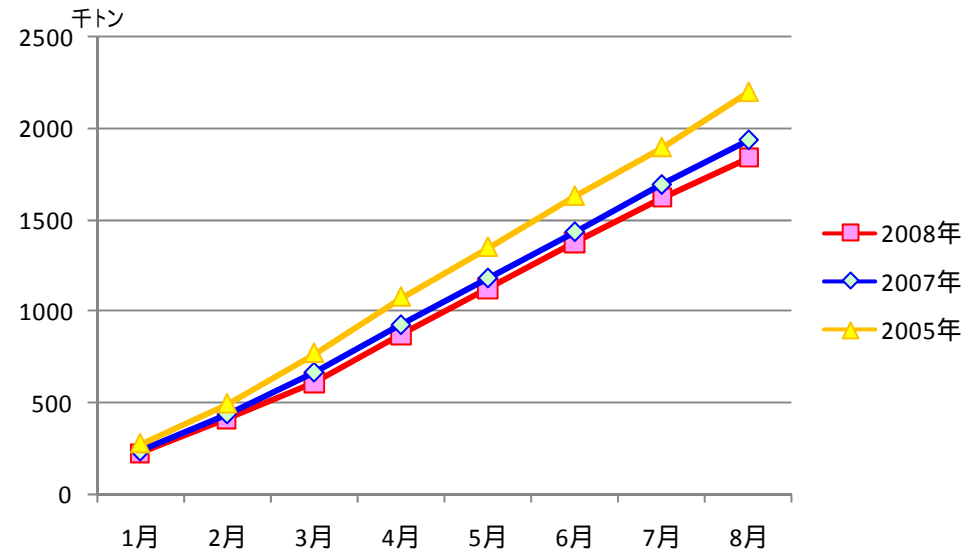
累月ベースでは輸入量は5.1%減少。これは前年同月と比べ、さけ・ます等の輸入数量が増加したものの、うなぎ調製品(58.4%減)、魚粉、いか、たら等で減少した(累月ベース)ことによる。

2005年同月比では、輸入数量は単月、累月それぞれ28.1%減少、16.4%減少。

水産物輸入数量の推移(単月ベース)



水産物輸入数量の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20累計
輸入	数量(千トン)	2,884	226	190	194	259	253	250	245	216	1,834
	前年同月比	-8.4%	-4.6%	-6.0%	-14.7%	0.4%	-0.5%	-1.0%	-4.6%	-10.9%	-5.1%
	2005年同月比	-17.3%	-17.7%	-12.8%	-29.7%	-15.7%	-7.1%	-10.6%	-7.8%	-28.1%	-16.4%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の については、2004年合計値との比較である。

2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

3) 輸出入数量については、2003年以前の月別データがないため2005年値との比較である。

(参考)品目別の累計輸出入数量

輸出量(千トン)				輸入量(千トン)			
品目	平成20年 1~8月	平成19年 1~8月	前年 同月比	品目	平成20年 1~8月	平成19年 1~8月	前年 同月比
さば(冷蔵・冷凍)	92.3	108.4	-14.9%	さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	184.5	172.2	7.1%
かつお類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	49.9	41.9	19.2%	魚粉	181.8	243.2	-25.2%
さんま (冷凍)	29.8	7.9	276.6%	まぐろ・かじき類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	152.3	159.7	-4.7%
すけとうだら (生鮮・冷凍・冷蔵)	27.5	46.5	-40.8%	えび (活・生鮮・冷凍・冷蔵)	126.2	128.3	-1.6%
さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	22.1	18.8	17.2%	いか (活・生鮮・冷凍・冷蔵)	56.7	72.6	-21.9%
いか (生鮮・冷凍・冷蔵)	21.3	6.6	221.5%	たら (生鮮・冷凍・冷蔵。 すけとうだらを除く。)	51.5	70.7	-27.2%
まぐろ・かじき類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	18.1	40.8	-55.6%	かに (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	44.7	47.2	-5.3%
ほたて貝 (生鮮・冷凍・冷蔵・ 塩蔵・乾燥)	7.3	5.5	34.3%	たらの卵	41.1	37.0	11.1%
たら (生鮮・冷凍・冷蔵・ すけとう除く)	5.7	10.0	-55.6%	えび (調製)	40.9	42.4	-3.5%
練り製品 (魚肉ソーセージ等)	5.3	5.2	34.3%	ひらめ・かれい (生鮮・冷蔵・冷凍)	38.5	35.3	9.1%

資料：農林水産省「農林水産物輸出入情報」、財務省「貿易統計」

注：1) 本表における数値は、「農林水産物輸出入情報」(以下「輸出入情報」という)の集計区分による数値を基に水産庁漁政部企画課で集計したものである。

2) 「まぐろ・かじき類」は、輸出については輸出入情報の「まぐろ類」と、財務省貿易統計の「かじき」を合算して算出し、輸入については輸出入情報の「まぐろ類」と「かじき」を合算して算出。

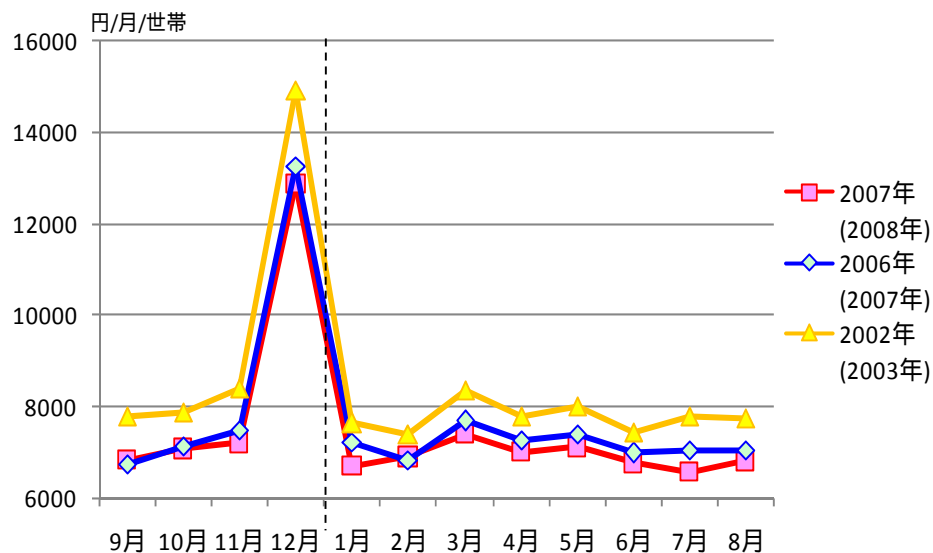
5 魚介類の家計消費の動向

2008年8月の魚介類1世帯1月あたり支出金額は前年同月と比べ、単月ベースで3.3%減少。これは、8月単月ベースでえび(3.4%増)等の支出金額が増加したものの、いわし(28%減)、かつお(20%減)等で減少したことによる。

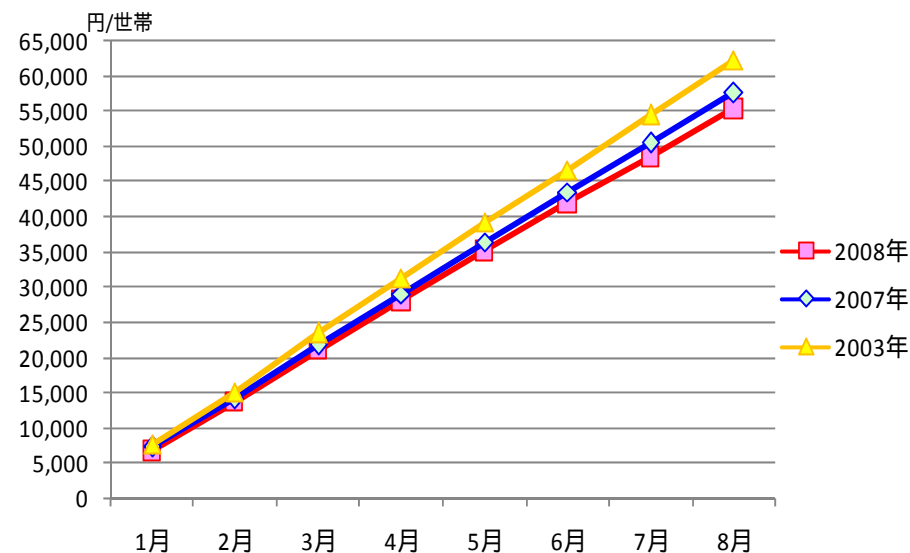
累月ベースでは3.9%減少。これは前年同月と比べ、さけ、たい等の支出が増加したものの、まぐろ、いわし、ぶり等の支出が減少した(累月ベース)ことによる。

2003年同月比では、支出額は単月、累月それぞれ12.2%減少、11.1%減少。

魚介類1世帯1月あたり支出金額の推移(単月ベース)



魚介類1世帯あたり支出累計金額の推移



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20.7	H20.8	H20累計
魚介類支出金額	金額(円/月/世帯)	91,421	6,700	6,888	7,411	6,992	7,113	6,764	6,556	6,805	55,229
	前年同月比	-0.1%	-7.3%	0.8%	-3.5%	-3.8%	-3.9%	-3.2%	-7.0%	-3.3%	-3.9%
	2003同月比	-12.3%	-12.3%	-6.8%	-11.3%	-10.2%	-11.1%	-9.3%	-15.7%	-12.2%	-11.1%

資料:総務省「家計調査報告」

注:1)表中の については、2002年合計値との比較である。

2)本統計は、全国の農林漁家を除く二人以上の8076世帯を対象とするサンプル調査の結果を集計したものである。

3)魚介類は、生鮮魚介21品目、塩干魚介7品目、魚肉練製品4品目および他の魚介加工品5品目の合計である。

4)毎月初旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

(参考) 品目別の一世帯当たり支出金額

品目	平成20年 8月	平成19年 8月	対前年 同月比	平成20年 1~8月	平成19年 1~8月	対前年 同月比	品目	平成20年 8月	平成19年 8月	対前年 同月比	平成20年 1~8月	平成19年 1~8月	対前年 同月比
鮮魚	3,774	4,008	-5.8%	29,955	32,238	-7.1%	ほたて貝	128	127	0.8%	1,017	954	6.6%
まぐろ	463	563	-17.8%	3,887	4,508	-13.8%	他の貝	52	44	18.2%	385	423	-9.0%
あじ	129	136	-5.1%	1,188	1,274	-6.8%	塩干魚介	1,263	1,260	0.2%	10,399	10,529	-1.2%
いわし	48	67	-28.4%	442	580	-23.8%	塩さけ	159	154	3.2%	1,293	1,267	2.1%
かつお	157	195	-19.5%	1,336	1,486	-10.1%	たらこ	247	261	-5.4%	1,924	1,977	-2.7%
かれい	90	93	-3.2%	1,122	1,140	-1.6%	しらす干し	135	125	8.0%	1,066	1,071	-0.5%
さけ	343	333	3.0%	2,721	2,564	6.1%	干しあじ	91	98	-7.1%	807	881	-8.4%
さば	76	81	-6.2%	745	880	-15.3%	干しいわし	27	28	-3.6%	301	298	1.0%
さんま	264	266	-0.8%	608	608	0.0%	煮干し	39	43	-9.3%	288	344	-16.3%
たい	105	98	7.1%	930	802	16.0%	他の塩干魚介	566	551	2.7%	4,722	4,690	0.7%
ぶり	162	208	-22.1%	1,946	2,161	-9.9%	魚肉練製品	620	600	3.3%	5,412	5,215	3.8%
いか	250	267	-6.4%	1,915	2,031	-5.7%	揚げかまぼこ	175	173	1.2%	1,604	1,602	0.1%
たこ	126	128	-1.6%	856	942	-9.1%	ちくわ	129	122	5.7%	1,125	1,078	4.4%
えび	302	292	3.4%	2,166	2,271	-4.6%	かまぼこ	233	233	0.0%	1,832	1,794	2.1%
かに	80	105	-23.8%	751	897	-16.3%	他の魚肉練製品	83	73	13.7%	852	743	14.7%
他の鮮魚	587	605	-3.0%	5,607	6,015	-6.8%	他の魚介加工品	855	877	-2.5%	6,449	6,605	-2.4%
さしみ盛合わせ	591	571	3.5%	3,733	4,078	-8.5%	かつお節・削り節	81	83	-2.4%	637	627	1.6%
貝類	292	289	1.0%	3,010	2,892	4.1%	魚介の漬物	221	226	-2.2%	1,728	1,780	-2.9%
あさり	72	70	2.9%	825	801	3.0%	魚介のつくだ煮	87	104	-16.3%	716	831	-13.8%
しじみ	37	45	-17.8%	297	347	-14.4%	魚介の缶詰	210	212	-0.9%	1,590	1,536	3.5%
かき	4	4	0.0%	489	368	32.9%	他の魚介加工品の その他	256	253	1.2%	1,779	1,835	-3.1%

資料: 総務省「家計調査報告」

本資料は、各々の出典に基づいて水産庁漁政部企画課で作成したものであり、本資料中における2007年合計値は速報値である。

次回(2008年9月版)の発行は、2008年11月中旬の予定であるが、出典の公表時期などにより前後することがある。

お問い合わせ先

水産庁 漁政部 企画課 動向分析班
担当 森田

電話:03-3502-8111(内線6578)

直通:03-6744-2344